

## いつ学ぶ？ マナー・規律

4月の職員紹介でも記載しましたが、実は私…ゲーマーです。(エンジョイです)  
最近、某シューティングゲームを始めました。チームを組んで協力するFPSゲームです。  
始めた当初は操作の仕方そのままならない中、ひたすら“楽しい”思いでした。  
わからないながらも、色々と試していくのが楽しかったのです。  
しかし、ある日突然、オンライン上の仲間に怒られました。  
なぜ怒られたのかもわからず、ただ悲しい気持ちで電源を切った覚えがあります…。  
なぜ怒られたのか？  
調べてみると、プレイヤー内でのマナーや規律を守れていなかったことを知りました。

- ・マナーとは：礼儀作法。社会生活を円滑におこなう上で身に着けておくべき行動や態度のこと。
- ・規律とは：社会生活、集団生活において人の行為の基準となるもの。

ゲーム内だけではなく、社会にもマナーや規律がありますよね。  
みなさんは、それをどのように身に着けましたか？  
マナーや規律を身に着けていない人と出会ったら…どう感じますか？  
大人になれば、ある程度自分で気づいたり、調べて学んだりすることが出来ます。  
しかし、子どもは自分で調べたり、自ら気づいたりすることは難しい場合が多いです。  
保育園は子どもにとって社会です。  
たくさんの友達や保育士、地域の方など、多くの人との関わりがあります。  
対人関係があれば、約束を守る、相手を思いやる、など自分以外の人・事に目を向けることが必要になります。  
大きな社会に出てから、(私のように)知らぬ間にマナーや規律を守れず悲しい経験をしないよう、  
小さな社会(保育園など)にいる間に、周りにいる大人がマナーや規律について伝える責任がある  
と思っています。

### 例えば…

- ・園内は「自分や友達が怪我をしないよう、安全に過ごせるように」静かに歩く
- ・使ったものは「次の人のために」、綺麗にきちんと戻す
- ・間違えて物を壊してしまったり、人とぶつかってしまった時には「ごめんなさい」と謝る
- ・「みんなが気持ちよく過ごせるよう」丁寧な言葉で話す など…あげたらキリがありません。

経験を通し、嬉しい思いや時には悲しい思いをしながら気づいていくことも大切ですが、そのような機会を大人が作ったり、経験から気づけるように働きかけたりすることも大切だと思います。  
それは、子どもが大きな社会に出た時に困らないことや、人を思いやる心を育てるためです。  
自信を持って人と関わることが出来るよう、私達大人がきちんと教え、身に付けられるようにサポートしていきたいですね。

(清水)